

議決議案 ダイジェスト

予算関係

- 一般会計補正予算（第3号）専決補正
10月6日から8日にかけての低気圧被害に係る応急復旧に対応するため10月10日に専決処分した補正予算で2,017万円を追加しました。
- 一般会計補正予算（第4号）
7,121万円を追加。総額67億1,138万円。
- 介護保険特別会計（事業勘定）補正予算（第2号）
31万円を追加。総額12億8,404万円。
- 介護保険特別会計（サービス事業勘定）補正予算（第1号）
521万円を減額。総額127万円。
- 簡易水道事業特別会計補正予算（第1号）
198万円を追加。総額8,981万円。
- 漁業集落排水処理事業特別会計補正予算（第2号）
250万円を減額。総額1億4,772万円。
- 公共下水道事業特別会計補正予算（第2号）
114万円を減額。総額3億7,271万円。
- 水道事業会計補正予算（第2号）
93万円を追加。総額2億7,060万円。

請願

- 安全・安心の医療と看護の実現のため医師・看護師等の増員を求める請願
請願者 岩手県医療労働組合連合会
執行委員長 佐々木茂喜
審議の結果 原案採択
- 療養病床の廃止・削減と患者負担増の中止等を求める請願
請願者 岩手県社会保障推進協議会
会長 高橋 八郎
審議の結果 原案採択
- 後期高齢者の命と健康を守るため後期高齢者医療制度の充実を求める請願
請願者 岩手県保険医協会
会長 箱石 勝見
審議の結果 原案採択

議員発議

- 安全・安心の医療と看護の実現のため医師・看護師等の増員を求める意見書
安全・安心の医療と看護の実現のため、看護師の確保対策、看護職員の配置基準の改善などを求めるものです。
- 療養病床の廃止・削減と患者負担増の中止等を求める意見書
高齢者が地域で安心して療養できるようにするため、療養病床の廃止・削減の中止と患者の負担をこれ以上増やさないことなどを求めるものです。
- 後期高齢者の命と健康を守るため後期高齢者医療制度の充実を求める意見書
後期高齢者の命と健康を守り充実した医療制度とするため、地域による医療格差を生じさせないことなどを求めるもの。

条例関係

- 山田町副町長定数条例
本町の副町長の定数を1人と決めました。これは、地方自治法の改正により「助役」の名称が「副町長」と変更になり、その定数についても町条例で定める必要があることから、新たな条例として制定しました。
- 地方自治法の改正に伴う関係条例の整理に関する条例
地方自治法の改正により「助役」の名称が「副町長」に変更されたことなどにより、町の関係条例の改正がなされました。
- 山田町工場誘致条例の一部を改正する条例
新たな工場立地と製造業の振興、雇用機会の拡大を図るため、誘致工場の適用要件を緩和するなどの改正がなされました。

一般議案

- 岩手県後期高齢者医療広域連合の設立について
75歳以上の高齢者を対象とした「後期高齢者医療制度」が創設され、その運営主体となる岩手県内全ての市町村が加入する「岩手県後期高齢者医療広域連合」設立に係る規約を定めました。
- 岩手県市町村総合事務組合規約の一部変更
合併により市町村の数が減少したため、組合の議員定数を「8人」から「6人」に改正。また、地方自治法の改正に伴う変更がなされました。
- 岩手県自治会館管理組合規約の一部変更
地方自治法の改正により、岩手県自治会館管理組合規約を一部変更しました。
- 財産（土地）の取得
町道「田の浜・小谷鳥線」の道路用地として土地を取得しました。面積は3,641.17㎡（8筆）で、総額347万円です。今回の取得により、当該道路用地の民有地部分の取得は完了となります。
- 公共下水道山田管渠布設工事の請負変更契約の締結
請負額を3,683万円増額（総額1億8,068万円）

人事案件

- 人権擁護委員の候補者を推薦
人権擁護委員の候補者として佐々木正弘さん（63）＝豊間根＝を推薦しました。
同委員は、人権相談や人権思想の普及・啓発を行います。



佐々木正弘さん